

2 特別会計

国民健康保険事業など6つの特別会計の決算額合計は、歳入合計109億7,129万円（対前年度比5.0%増）に対し、歳出合計107億2,005万円（対前年度比7.5%増）となりました。

国民健康保険事業、水沼診療所、公共下水道事業、漁業集落排水事業、介護保険事業及び後期高齢者医療の各特別会計は、すべて黒字決算となりました。

(1) 歳入決算の状況

（単位：千円）

会計区分	平成27年度	構成比(%)	平成26年度	構成比(%)	増減額	増減率(%)
国民健康保険事業	6,357,352	57.9	5,830,068	55.8	527,284	9.0
水沼診療所	7,408	0.1	7,176	0.1	232	3.2
公共下水道事業	515,008	4.7	517,775	5.0	△ 2,767	△ 0.5
漁業集落排水事業	55,388	0.5	47,233	0.4	8,155	17.3
介護保険事業	3,608,843	32.9	3,627,831	34.7	△ 18,988	△ 0.5
後期高齢者医療	427,295	3.9	422,562	4.0	4,733	1.1
歳入合計	10,971,294	100.0	10,452,645	100.0	518,649	5.0

(2) 歳出決算の状況

（単位：千円）

会計区分	平成27年度	構成比(%)	平成26年度	構成比(%)	増減額	増減率(%)
国民健康保険事業	6,241,532	58.2	5,497,743	55.1	743,789	13.5
水沼診療所	6,604	0.1	6,873	0.1	△ 269	△ 3.9
公共下水道事業	498,002	4.6	503,011	5.1	△ 5,009	△ 1.0
漁業集落排水事業	53,380	0.5	44,644	0.4	8,736	19.6
介護保険事業	3,494,585	32.6	3,499,256	35.1	△ 4,671	△ 0.1
後期高齢者医療	425,955	4.0	421,448	4.2	4,507	1.1
歳出合計	10,720,058	100.0	9,972,975	100.0	747,083	7.5

3 企業会計

水道事業会計の収益的収支は黒字決算となりましたが、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

工業用水道会計の収益的収支は赤字決算となり、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、減債積立金等で補てんしました。

市民病院会計の収益的収支は赤字決算となり、資本的収支は収入額が支出額に対し不足したため、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんしました。

(1) 収入決算の状況（消費税込み）

（単位：千円）

会計区分		平成27年度	構成比 (%)	平成26年度	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
上水道	収益的	1,035,409	—	1,088,449	—	△ 53,040	△ 4.9
	資本的	222,891	—	211,961	—	10,930	5.2
工業用水道	収益的	147,972	—	151,488	—	△ 3,516	△ 2.3
	資本的	0	—	0	—	0	—
市民病院	収益的	3,538,058	—	2,608,799	—	929,259	35.6
	資本的	73,709	—	1,787,630	—	△ 1,713,921	△ 95.9

(2) 支出決算の状況（消費税込み）

（単位：千円）

会計区分		平成27年度	構成比 (%)	平成26年度	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)
上水道	収益的	986,642	—	1,064,581	—	△ 77,939	△ 7.3
	資本的	437,944	—	445,601	—	△ 7,657	△ 1.7
工業用水道	収益的	190,213	—	176,343	—	13,870	7.9
	資本的	64,829	—	62,295	—	2,534	4.1
市民病院	収益的	4,292,829	—	2,690,754	—	1,602,075	59.5
	資本的	290,859	—	851,335	—	△ 560,476	△ 65.8